



自主 自律 自愛

小島中だより



第 5 号  
令和 7 年 7 月 18 日発行

# 1 学期終業式

2・3年生73日、1年生72日の1学期が終了しました。保護者の皆様には、行事等様々な対応にご理解・ご協力いただき感謝申し上げます。また、2学期もよろしくお願いいたします。

下記に、終業式での各学年代表の言葉を紹介します。生徒にとって大きく成長のあった1学期であったようです。

## 1 年代表

僕たち1年生が、1学期に成長し、中学生らしくなったと思うところは、入学当初より移動教室の移動が早くなったことです。しかし、移動教室ではない授業の時の2分前着席ができていません。そのため、2分前着席の徹底は、2学期からも行っていきたいです。

また、2分前着席などの改善点は、他にも沢山あります。僕たち1年生が、改善しないといけない点は、給食の準備・片付け、挨拶、黙想の仕方、昼休みの過ごし方などです。このように、改善点は、たくさんあります。改善点が沢山あるのは僕を含めた学級委員の自覚が足りないところにもあると思います。そのため、学級委員がもっと注意をしないといけないと思います。しかし、学級委員に注意されて直していただくだけでは、生徒一人一人の成長にはつながらないので、生徒一人一人が意識をしながら生活し、成長していきたいです。

## 2 年代表

僕は1学期に学級委員になり、心身ともに成長できたことがあります。そのきっかけは、体育大会と中総体です。

体育大会では、全員で長縄に挑戦しました。僕は、「いけるよー！」とか、「頑張ろう！」といったクラスの雰囲気明るくするような声掛けや本番の円陣に特に力を入れました。円陣では、真ん中で、クラス皆が一つになれるようにこころがけました。そうすることで、クラス全体として明るい言葉が増えただけでなく、全員が全員のことを考え、「こうしたら跳べるよ」といったアドバイスをいいあってお互いを支え合っている部分がありました。また、実行委員を中心に跳ぶ順番を工夫してクラス全員で頑張りました。その結果2年1組はこれまでで一番多く跳ぶことができました。体育大会を通し、全員で一つのことをやる楽しさと、やり遂げることの難しさ、達成感を感じることができました。

次に中総体です。僕は野球部に所属しています。1年生の頃は中総体に出場しておらず、今年が初めてのの中総体でした。僕はキャッチャーというポジションをまかされました。キャッチャーは試合を操る司令塔の役割があり、ピッチャーを一番近くで支えるポジションです。初めてのの中総体でそわそわして眠れないくらい楽しみでとても緊張していました。そうして迎えた中総体、初戦の相手は強いチームでしたが、全員野球で勝つことができました。全員で共に頑張った練習の成果が勝利として表れてとてもうれしかったです。来年は、もっと上を目指したいと思った中総体で、技術と全員で作り上げる試合の面白さ、負けた悔しさなどを感じる事ができ、心身ともに成長できたと思います。

こういった経験を通して、2年1組の学級委員としての役割を果たすことができましたと思います。例えば、立腰と黙想です。今では、多くの人から言われなくても自主的にできるようになりました。今後は挨拶、返事、楽しかったことから集中するまでのメリハリをつけられるよう次の学級委員と協力してできるように全身全霊でサポートしていきます。

### 3年代表

中学校生活最後の1学期を振り返ってみて、この原稿用紙に収めきれないぐらい沢山の思いがありますが、その中から三つお話しします。

一つ目は、学級の良いところです。私は、今年の4月に小島中学校に転校してきました。ドキドキしながら学年フロアに足を踏み入れた時、初対面にもかかわらず、みんな笑顔で接してくれて、本当にうれしかったことを覚えています。このたった数か月の間だけでも、学級のいいところをたくさん見つけることができました。まずは、明るくて素直なところです。いつでもどこでも笑顔が絶えないところは、どのクラスにも負けないという自信があります。そして向上心が高いところです。特に、数学の授業でわからなかったところを授業後に質問に行く生徒が沢山いて、私も質問のために待っていましたが、休み時間の半分以上待っていたことがありました。授業中も質問が飛び交う勉強熱心なクラスです。行事だけに限らず、何にでも真剣に取り組み、とっても優しい3の2のみんなが私は大好きです。

二つ目は、挑戦したことです。3年生の学年目標は「挑戦 (challenge)」で、私も学級委員という役に挑戦しました。小島中のこともよくわかっておらず、不安なことや失敗したこともたくさんありましたが、生徒会のみなさんが学級委員たちを全身全霊でサポートしてくださり、とても助けられました。また、体育大会に向けての練習では、長縄を放課後に残ってみんなで300回という目標に挑戦し続けたことが、いい思い出です。はじめは、練習に気が乗らないこともありましたが、段々、朝練、昼練、放課後練と取り組んでいく中で、みんなの気持ちが一つになっていくのを感じました。本番、みんなが全力で真剣に楽しんでいる姿を見て、「中学生って、人生を今楽しんでいると実感できるとっても素敵な時期なんだな.. !!」と心を揺さぶられたのを覚えています。最近行われた期末テストでも、自己最高点を目指して、休み時間なども有効活用し、粉骨砕身で挑戦するクラスの様子を見ることができました。できていないところは、夏休み中にしっかりと復習に取り組んでいきたいと思います。

最後に、改善していきたいところです。3の2はうるさすぎるくらい明るく、元気なためか、授業中の私語が目立つときがあります。2学期は、受験に向けての最後の追込みの時期になるので、授業中の私語をなくし、クラス全員が集中できる環境をつくっていきたいです。先生から注意をうけ、授業が中断されることによって、困る人がいることに気付いてほしいです。また、黙想中にも関わらず、目をつぶらなかつたり、授業の準備をしに動いている人がいまだに数人います。授業が始まってから、もう一度黙想をすることもあったので、2学期にはそういった日々の小さいことから、しっかりメリハリをつけて取り組んでいけるようになりたいです。みんなが、第一志望校に合格できるよう、毎日の小さいことへの心がけを大切にしていきましょう。

今年は、受験生なので、志望校に合格できるよう、今よりも勉強に力を入れて、この夏休みを過ごしたいと思います。

## 県中総体・県吹奏楽コンクール激励会

7月19日(土)・20日(日) 水泳競技 7月26日(土)・27日(日)・28日(月) ハンドボール競技、バドミントン競技の選手が長崎県中学校総合体育大会に出場します。長崎市の代表として誇りを持ち、堂々とさわやかに競技に臨んでくれるでしょう。熱い戦いを期待します。

また、吹奏楽部も、7月26日(土) 長崎県吹奏楽コンクールに出場します。自信をもってコンクールに臨み、見事な演奏を披露してくれるものと期待しています。

それぞれの出場部の代表が決意を述べてくれました。下記に紹介します。

## 水泳部

僕たち水泳部は、今回、県中総体に、男子6名、女子1名、計7名出場します。出場種目は、4×100mフリーリレー、男子200m背泳ぎ、男子100m背泳ぎ、女子100mバタフライです。山下コーチ、牧本先生、佐々木先生のご指導のもと夏は学校プール、冬は長崎市民総合プールで、きつい練習を乗り越えてきました。今まで、支えてきてくださった方々に感謝し、全員がベスト記録を更新できるよう頑張ります。応援よろしくをお願いします。

## ハンドボール部女子

私たち女子ハンドボール部は、小ヶ倉中、岩屋中の3校合同で活動してきました。県中総体では、練習の成果を発揮し、目標である九州大会に出場できるように頑張ります。応援よろしくをお願いします。

## ハンドボール部男子

男子ハンドボール部です。僕たちは13人で活動しています。県中総体では、これまで応援していただいた方々に感謝の気持ちをもってプレーしてきます。優勝して九州大会につなげられるよう頑張ります。応援よろしくをお願いします。

## バドミントン部男子

前回の県大会では、ベスト16という結果で終わってしまったので、今回の県中総体では、ベスト4入りを目指して頑張ります。応援よろしくをお願いします。

## 吹奏楽部

私達吹奏楽部は、1年生16名、2年生11名、3年生11名の計38名で活動しています。今度の7月26日土曜日に出場する吹奏楽コンクールのために、4か月前から先生方、コーチ、保護者の皆様に支えていただきながら日々練習に取り組んできました。途中うまく演奏できなかつたり、部員の気持ちが揃わず、心が折れそうになることもありましたが、みんなで励まし合い、今日まで頑張ってきました。特に3年生は、最後のコンクールになるので、ゴールド金賞を持って帰れるよう、まとまりのある力強い演奏をしてきます。聞いている人を楽しませられるような音を響かせてきますので、応援よろしくをお願いします。

## 生徒代表激励の言葉

選手の皆さん、いよいよ県中総体前です。市中総体とは違い、より強い人と戦える場でもあると思うので、これまで取り組んできた練習の成果を発揮し、一つ一つの試合を楽しんでください。

今回初めて県中総体に行く人も、そうでない人も、きっと本番は緊張してしまうかもしれません。ですが、これまで以上にいい試合だったといえるよう楽しむことを忘れず、戦ってください。どんな日も共に練習に励んできた今の仲間と、共に戦うことができるのが最後になってしまう部もあると思います。だからこそ、試合の途中で壁にぶつかってしまったら、これまで以上に仲間を頼って、フォローし合ってください。最高の舞台を、他にない今のチームで作りに上げてきてください。そしてどんな時も支えてくれた、仲間・顧問の先生・コーチ・保護者の方々に感謝して、最後の最後まで諦めず試合に臨んでください。

出場する3年生の皆さん、これが中学校生活最後の試合になる人もいるかと思います。これまで3年間、積み重ねてきた「努力」は最強の武器です。それぞれが持っている目標を達成できるよう、自分のやってきたこと、チームメイト、可能性を信じて、これまでの努力を精一杯ぶつけてきてください。皆さんの輝く姿と、少しでも多くの勝利を願い、激励の言葉といたします。小島中生一同全力で応援しています。ファイト小島！がんばれ小島中生！